

東京都日野市の総合事業について

計画事業

現況及び課題

- ミニバス、ワゴンタクシーは、9路線のうち7路線が市役所・市立病院を經由しており、この区間で路線が集中している。
- 幹線道路となる都市計画道路の整備が進んでおり、道路体系に合わせた路線配置が必要とされている。
- 高齢化の進展に伴い、市内全域で公共交通の更なる充実が求められている。特に丘陵地の宅地造成地においては深刻な問題となっている。

活性化の目標・方向性

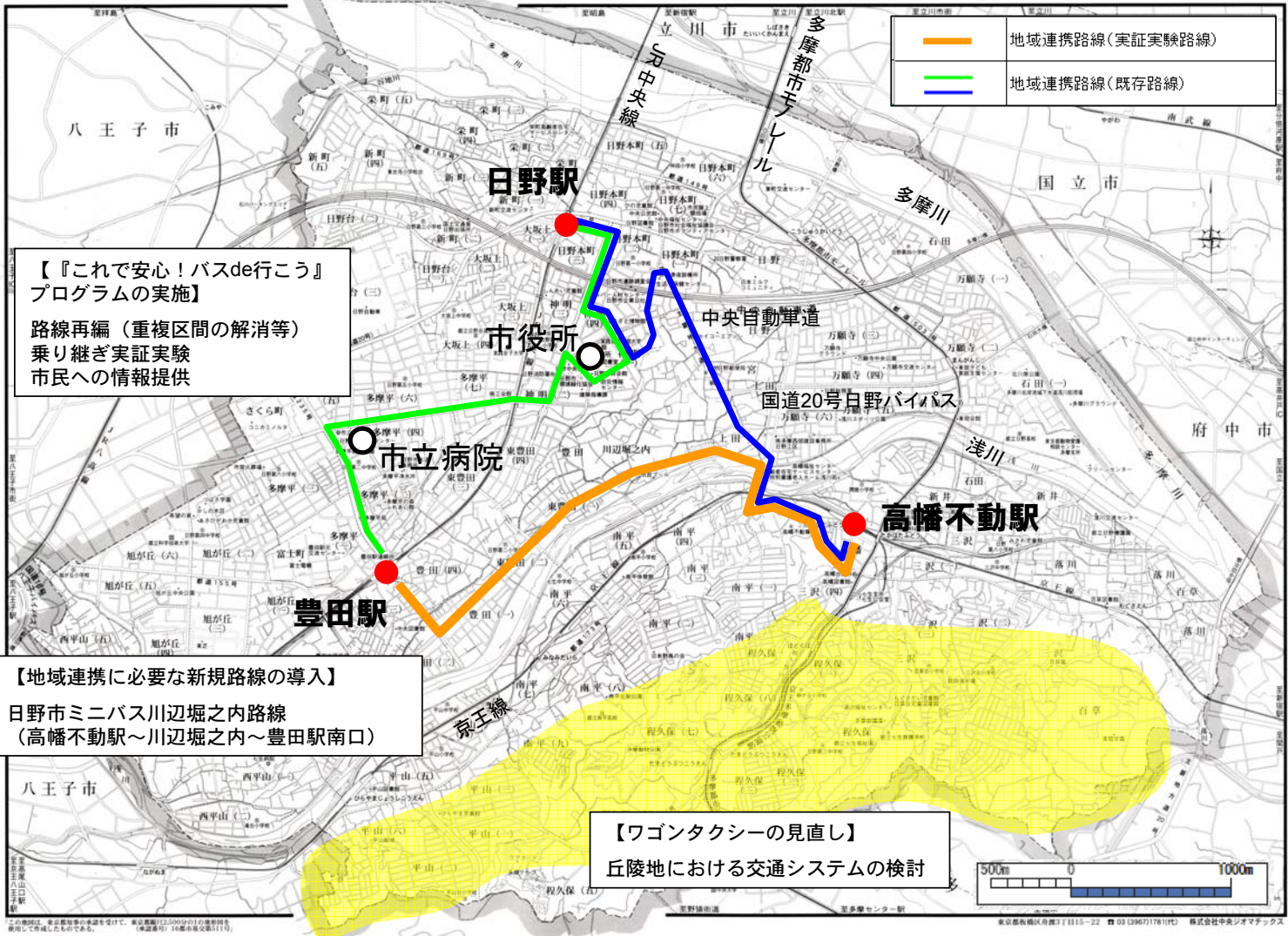
- 最寄りの3大商業拠点へ乗り継ぎなしでアクセスできる
- 市役所・市立病院へ乗り継ぎなし又は乗り継ぎ1回でアクセスできる
- 市民にとって分かりやすく利用しやすい公共交通の実現

実施する事業の内容

- 地域連携に必要な新規路線の導入(平成21年5月～平成23年度)
 - ◆ルート 高幡不動駅ー川辺堀之内ー豊田駅南口
 - ◆本数 1日8往復
 - ◆運賃 初乗り170円(一部100円区間あり)、最大200円
- 『これで安心!バスde行こう』プログラムの実施(平成21年度～平成23年度)
 - ◆路線再編(重複区間の解消、都市計画道路の整備及び地域要望による路線設置)
 - ◆乗り継ぎ実証実験
 - ◆バスの利用方法・路線図・乗り継ぎ等に関するさまざまな工夫を広く市民へ情報提供し、バス利用の促進をはかる。
- ワゴンタクシーの見直し(平成21年度～平成23年度)
 - ◆交通システムの検討
 - ◆実証運行

東京都日野市 : 総合事業の実施区域

平成十七年三月作成



日野市役所

この地図は、国土交通省の委託を受けて、東京圏（23区）の通勤圏を
 実用して作成したものである。（地図番号：14-000-0000-01）

東京都交通局 有線バス（1155-22） 03 (3967) 7811(代) 株式会社中央シオマックス